

第 1718 回例会報告

令和3年12月2日(木)曇り

会長挨拶

『Time is Money の意味は機会損失?』

会長 小口直久

時間に関することわざには、「光陰矢の如し」、「歳月人を待たず」などいろいろあります。中でも、誰もが聞いたことがある有名なことわざといえば、「時は金なり」でしょう。いずれのことわざにも「時間を大切に使うこと」を私たちに戒めています。実は「時は金なり」ということわざの語源である”Time is money”には、日本語とは少しニュアンスの異なる意味があるそうです。

「時は金なり」ということわざには、「時間はお金と同じく貴重なものなので、浪費することなく、有意義に使うことが大切である」という戒めの意味があります。「時間＝お金」であることを示して、目に見えない時間の大切さを端的に表現していることわざと言えます。「時は金なり」という日本語の言葉は、この”Time is money”の考え方が日本に伝わってきた時に日本語に翻訳されたものです。

この言葉を残した人は、100ドル紙幣の肖像画にも描かれているベンジャミン・フランクリンです。アメリカ合衆国建国の父でもあるベンジャミン・フランクリンは、政治家、物理学者、作家など多方面での活躍で知られています。

フランクリンが1748年に発表した著書、邦題で”若

き商人への手紙”の中で、”Remember that time is money”というフレーズを記しています。直訳すると、「時間＝お金そのものであることを覚えておきなさい」といった意味です。フランクリンの著書には、人生において時間がいかに大切なものであるかを説いている名言がいくつもあります。「時間を損失することは利益を損失することである」と主張しているのです。

彼が当時の若い社会人に向けたアドバイスは、ビジネスシーンにおける助言なので、”Time is Money”には「機会損失」という概念があります。「機会損失」とは、わかりやすく言うと「稼ぎ損ない」または「儲け損ない」という意味です。つまり、稼げるはずだった機会を失い、働かなかった分の賃金を損失するという、お金そのものの損失を指しています。

稼げるはずの機会を失うという「機会損失」は、世界的にあらゆるビジネスシーンで導入されている考え方で、フランクリンが伝えたかった本来の”Time is money”は、単なる時間が大切という教えだけではなく、経済的な考え方も含まれている言葉となっています。

英語の”Time is money”には、日本語の「時は金なり」の意味とは異なり、「時間の使い方によって機会が損失する」という意味が含まれていることが分かりました。

Time is money・・・のTimeをロータリーに費やす時間、Rotarylifeに置き換えてみましょう。「Rotarylife is money」

♪出席報告		♪ニコニコBOX		♪今週のこトバ
会員数	37人	9人	14,000円	西澤さん、おかえりなさい。出所お祝い申し上げます。坂村竜玄丸テーブルになり、席も変わりました。気持ちも変えてオミクロンに勝ちましょう SAA 高山巖 本日お忙しい中、諏訪市社会福祉協議会 桜井幸雄様、富士見ロータリーより川角清一様と小池富彦様ようこそおいでくださいました。川角様には「社会福祉協議会」のお話を、川角様と小池様にはIMのPRをよろしくお願ひいたします 会長小口直久 社会福祉法人 諏訪市社会福祉協議会事務局長 桜井幸雄 本日はよろしくお願ひいたします 宮坂英貴
出席対象	36人	累計	245,000円	
出席者数	21人	目標額	60万円	
出席率	58.3%	達成率	40.8%	
前回修正	55.6%			



ここ2年ほど、パンデミックによりロータリー活動、いわゆる例会や奉仕活動や親睦など多くのロータリーの機会が失われています。ロータリーに関していえば、もちろんお金には代えられませんが、ロータリーの機会を失うことで、友人と会えない寂しさや、奉仕活動から得られる充実感や満足感が得られない、ロータリーに対する思いや熱意が失せるなど、負の要素が多く見受けられたのではないのでしょうか。これからパンデミックも終息に向かい、ロータリーに関わる時間が多ければ多くなるほど、また自分自身でも積極的にロータリーに関わることで得られる満足感や充実感を感じることができれば最高であると思います。ロータリアン一人一人が、ロータリーの時間を大切にできれば、ロータリーから多くのことを学び、人間的にも成長できるのではないのでしょうか。

富士見ロータリー主管のIMにお出かけください

富士見ロータリークラブから川角清一様と小池富彦様がIMのPRにお越しいただきました
2月のIMには、ぜひみんなで出かけましょう



第1718回例会

『ロータリー財団現状と今年度の目標』

社会福祉法人 諏訪市社会福祉協議会事務局長
桜井幸雄様

担当 職業奉仕委員会

本日は桜井様より平日頃何気なく口にしてる「社会福祉協議会」お話をお聞きしました
社会福祉協議会は「お年寄りの介護だけを考えるとこる」みたいな偏見を持っていたのがとても恥ずかしくなるお話でした



社会 みんなが暮らすところ → 排除しない (ソーシャルインクルージョン)
福祉 安心、しあわせ (...ふだんのくらしのしあわせ...)
協議 関係者などが話し合っ改善を進める
会 ~もちろん、住民も
人々の集まり、そのための機会や場所

今月の結婚祝



今月の誕生祝は吉澤会員でした

お帰りなさい！西沢会員

西沢会員がフィリピンから帰国し久しぶりに例会に参加していただきました。みんなの歓迎の言葉やら、「出所お祝いに」みんなで楽しみました



丸テーブルはいかがですか

